



志津南

3月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (1/31 現在)
世帯数 2,499 総人口 6,664 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

スライドを見ながら話し合う出席者



市長とトーク

災害発生時の課題 意見交換 行政と連携し安心・安全なまちへ

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)は2月8日、志津南まちづくりセンターで「市長とまちづくりトーク」を開催しました。

「自然災害発生時における自助、共助、公助」をテーマに、地域の安全をどのようを守るかという観点から、意見交換を行いました。

まち協から理事など21人、行政側は橋川渉市長をはじめ7人が出席しました。

昨年8月14日夜半、テレビに「避難指示 草津市志津南学区土砂災害警戒区域

28世帯」とテロップが流れ、まちづくりセンターに避難所が開設されました。幸い大事に至らなかったものの、避難指示の対象となる地域があったことなどを初めて知った人も多く、そこから見えてきたいくつかの課題が話し合われました。

四方道治まち協副会長の議事進行で、次の3点について問題提起と意見交換が行われました。

1. 情報の伝達方法と最寄り会の会館の利活用
2. 土砂災害特別警戒区域などの脆弱な地盤に住む住民の安心、安全
3. 草津市災害時要援護者避難支援プランの有効活用

市から避難指示について、滋賀県と彦根地方気象台が状況確認し土砂災害警戒情報が発令すると、市の避難指示発令が定められているといった経緯や、今回の対

象地域が昨年2月に新しく認定されたところであったことなどが説明されました。そのうえで、今回の連絡が対象者のみにとどまり、避難支援側の町内会長や民生

象地域が昨年2月に新しく認定されたところであったことなどが説明されました。そのうえで、今回の連絡が対象者のみにとどまり、避難支援側の町内会長や民生

象地域が昨年2月に新しく認定されたところであったことなどが説明されました。そのうえで、今回の連絡が対象者のみにとどまり、避難支援側の町内会長や民生

委員児童委員が知らなかった事について、今後の対応を約束していただきました。

また、町内会館などを避難所とする他地域もあるとして、志津南まちづくりセンターから遠い地域が会館などを避難所とすれば、物資などの援助も考えていたなどの事でした。

地盤が脆弱な区域の根本的な修復工事については、市も随時安全点検を行っており、支障がない地域については地域で工夫をして欲しいこと、大がかりな工事が必要になれば対応していくことなどがなされました。

避難支援プランについては、制定から11年経って見直しが必要な個所もあり、市も課題として検討している。

これにより、町内会長と各専門委員会の代表者、社会福祉協議会代表者が理事となり、理事会に全機能が一元化、協議会の副会長は3人となります。

職員の就業規則についても、現行のひずみがいくつかが指摘され、皆で検討しました。

引き続きコロナ対策を
新型コロナウイルス感染症は、変異株であるオミクロン株の感染者が国内で急増し、いまだ収まる気配がありません。

志津南まちづくりセンターでは、基本的にこれまでの対策方針と大きく変わるものはありませんが、引き続き、適切な感染症対策を行ってまいります。

当センターをご利用いただく際は、体調に違和感がある場合は利用を控えていただき、マスク、消毒、換

「わかさ号」日時変更
移動図書館「わかさ号」の志津南まちづくりセンター巡回日時が、次のように変更されます。本年4月から実施されますので、利用される方はご注意ください。

(新) 毎月第4木曜日
16時00分～16時30分

(旧) 毎月第2木曜日
15時20分～15時50分

この学区には、既に地域の中でできることをやってくという芽もあり、今後行政と連携を取りながら、安心・安全なまちの実現に取り組んでいくことを確認し合いました。

現在職員の一部は、前任者の契約期間途中で不慮の交代を余儀なくされたため任期が短く、人事面での対応も急がれます。

4月の新年度スタートに間に合うよう事務手続きを進め、態勢を整えます。

気の励行。利用後は使用した物の消毒、手洗い等、皆様のご理解とご協力をお願いします。

見直し提案された組織図



防犯カメラ 学区内全てカバー

小学校正門前の設置工事



活動の一環として、志津南小学校児童の登下校における安全を見守るため、通

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)は1月31日、志津南小学校正門前に、岡本町西町内会からの通学路を見守るため、防犯カメラを設置しました。

これは令和3年度の草津市街頭防犯カメラ設置補助金を活用し、自主的な防犯

空き巣被害にご注意ください

最近、志津南学区において空き巣被害が多数発生しています。

先日の被害の犯行は昼間。玄関もすべて施錠されましたが、隣家側の窓ガラスを割った侵入。12時半頃住人が気づいたため、1階・2階にあった現金盗難のみの被害で、怪我はありませんでした。

警察庁発表の令和元年犯罪資料によると、空き巣被害は時間帯別で

1番目 10時〜12時



犯人はどこで様子を伺い侵入するタイミングを狙っているのか分かりません。

- 2番目 14時〜16時
- 3番目 12時〜14時

この機会に、既に設置済みの8台のカメラを総点検しました。

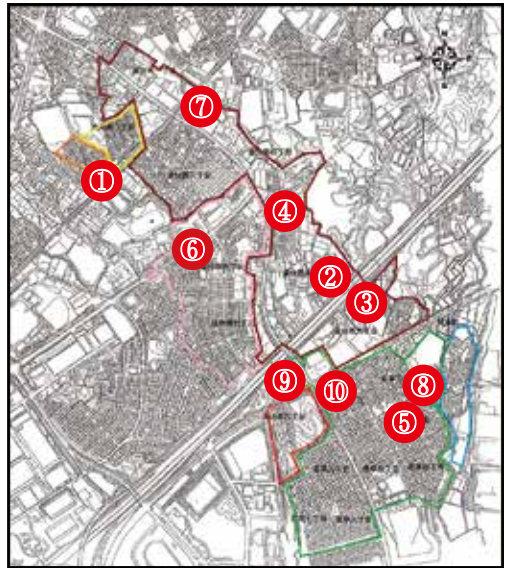
防犯カメラは、左記の場所に設置済みです。地図。

- ① 追分鴨田新幹線ガード下
- ② 追分南九丁目トンネル入口
- ③ 追分南九丁目トンネル出口
- ④ 追分南五丁目キリン堂付近
- ⑤ 若草三丁目東公園付近
- ⑥ かがやきの丘サンミュージック付近
- ⑦ 追分南二丁目平和堂付近
- ⑧ 志津南小学校正門付近
- ⑨ 若草交差点(県警カメラ)
- ⑩ 若草交差点(県警カメラ)

今回の様に施錠した状態でも隙間を狙って侵入し、大切な物を奪って行きます。

今更なる事もあるでしょうが、一人ひとりの心構えで変わる事もあると思います。万が一犯人と出くわしたら無理をせず、ご自身やご家族の命を優先させてください。

- (あ) あなたの大切な物を
 - (き) 聞こえない足音で
 - (す) 隙間を狙い侵入し
 - (ひ) ひたすら
 - (が) 我慢つけ
 - (い) 生きる為に人生を
 - (ぼ) 棒に振る盗人に
 - (う) 恨まれる盗人に
 - (し) 敷居をまたがせない
- 「空き巣被害防止」の対策心構えをお願いします。
- (ま) 協会長 高田憲一



中央公園どんぐりの木剪定

道路側に伸びた枝を剪定するボランティア会員



志津南環境美化ボランティアの会(舟木要一代表)

は2月1日、若草中央公園東側の道路側に伸びたどんぐりの木の枝を切り落とし、スッキリとさせました。

今年初めての作業日となったこの日は、会員34人が参加しました。新型コロナウイルス感染症の状況から、作業中もマスク着用の上で行いました。そのため、交

志津南文庫



春になれば...と楽しい事をいろいろ計画しても、長引くコロナ禍で実現できない事も多々あるかも知れませんね。今回、花や野菜の育て方、残念ないきもの辞典、泣けるいきもの図鑑など動植物に関する本を多く並べています。それ以外にも大人向け、子供向けといういろいろあります。楽しんでください。



わす言葉も作業確認等の会話のみで、黙々と作業が進みました。剪定は、道路側に伸びた枝を、幹近くの元から切り落としました。当会は、設立9年目を迎えており、会員の剪定作業も手慣れたもので、1時間半ほどで終了

この通りは自動車、自転車、歩行者など交通量も多く、空き缶や菓子袋などのポイ捨てが後を絶ちません。年に2〜3回の町内清掃では追いつかず、見るに見かねて...このこと。この寒い中を本当にありがとございます。



「絆」おかげさまで10周年



志津南学区社会福祉協議会（松崎大次郎会長）ふれあいハウス「絆」は2月5日、開所10周年を祝いました。

60人余りの方が来て下さり、笑顔の絶えない日となりました。コロナ流行前は周年記念をぜひいでお祝いしていましたが、今回は喫茶無料接待にとどめ、せめて…と、節分の豆を添えました。

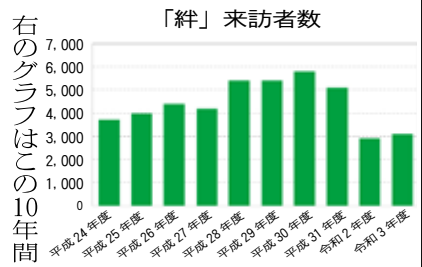


密に気を配りながら談笑

ふれあいハウス「絆」は平成24年2月、若草第六集会所に設立されました。以来、ふれあい喫茶・送迎支援・相談事・子ども支援等の活動を展開しています。

右のグラフはこの10年間の利用人数を示します。コロナ前は、月平均約450人、一日平均17人が来ていた時もあります。

気楽なサロンの場としてまた交流の場として、ここに寄れば誰かに会える、会えば挨拶も笑顔も生まれる。このような居場所は、それ



この1年間、イマドキ子どもたちのいろいろな姿をお伝えさせていただきました。スマホやパソコンを自在に操り、仲間とそれぞ

レビよりの動画配信サービスやYouTubeで見たい時間に好きなものを見たり。そんな時代に生きているイマドキ子どもたちですが、昔から変わらない子ども

心に届くと信じて

小学校の長休みや昼休みの運動場には元気に遊んでいる子どもたちが溢れています。まだまだ自然が身近に残るこの地域では、夏になれば桐生などで川遊びを楽しんだり、伯母川で釣りを子どもたちもたくさんいます。サリガニを捕ったり、虫やカナヘビを見つけて遊んでいる子どもたちも。話してみると変わらずかわいらしい子どもたちです。



ドキの事は子どもたちに教えてもらいつつ、私たちも一緒に目指せアップデート！

一年間拙い文章にお付き合いいただきありがとうございました。（なっちゃん）

(完)

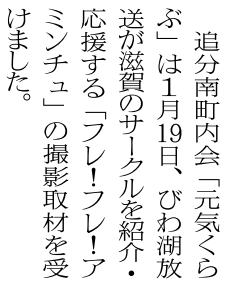


若草中央公園
若草五丁目町内会（増井雅子会長）が若草中央公園に健康増進アスレチック器具を3基設置、2月15日完成説明会が行われました。

アスレチック器具完成

5丁目町内会役員の立ち会いのもと、使い方や効果について、説明を受けました。晴天にも恵まれ、参加者は笑顔で和気あいあいと完成を喜び合いました。写真。

草津市では「健康都市くさつ」を掲げています。多くの方々はこの健康器具を



追分南町内会「元氣くらぶ」は1月19日、びわ湖放送が滋賀のサークルを紹介・応援する「フレ！フレ！アミンチュ」の撮影取材を受けました。

緊張して取材に臨む元氣くらぶ

皆で「アミンチュ」

最初は緊張気味でしたが、撮影が進むにつれ徐々に楽しく撮影することができました。ナレーションや個人インタビューも、事前に考えた内容を暗記してうまく話せるかなと緊張した面持ちでしたが、一発でOKが出てホッとしました。いい思い出になりました。

「元氣くらぶ」はいきいき百歳体操を中心に、グルメ、歌謡、演芸、日帰り旅行等、町内高齢者の健康的で文化的な生活を応援する為に立ち上げた団体で、今回のアミンチュの取材で更なる飛躍を目指していきたいです。

4月号より新連載スタート

「今どき子ども事情（なっちゃんさん）＝3面、「彩とりどり歴史歩き」（野津隆さん）＝4面は、今号で終了します。一年間、色々な切り口からの話を楽しませていただき、ありがとうございました。4月号から、新たに次の連載が始まります。お楽しみに。



うさぎの耳だよ！
耳の不自由な方の大切なツールである「手話」の世界の話や、手話サークルうさぎ（山中逸子代表）の方々に綴っていただきます。

うさぎはH9年度公民館講座「手話教室」終了後に立ち上がりしました。ドラマ「星の金貨」のテーマ曲「蒼いうさぎ」にちなんでの命



遊々 閑話
毎日 多くの世界との出会いの一端を紹介していただきます。何気ない日々をキラキラと楽しなものにするヒントがあるかも知れません。

名です。活動に興味のある方は、第2・4月曜10時30分「絆」をのぞきにきてください。

手話の図説は村井由美子さん（若草3丁目）にお願しました。

としたり、一体何なのでしょうか。緑のベストを着て、環境美化ボランティアに忙しい大橋愷さん（若草）は、実は色々な趣味をお持ちで、様々に日々を楽しまれる方でもあります。

多くの世界との出会いの一端を紹介していただきます。何気ない日々をキラキラと楽しなものにするヒントがあるかも知れません。

自分の身は自分で守る

交通安全の話を熱心に聞く学級生



草津・栗東交通安全協会志津南支部長の佐々木奉昭さんより、講師の滋賀県警の皆さんを紹介いただきました。

まず、歌に合わせて簡単な手遊びをしました。このような頭と体を使った運動が、いざという時の反射神経にも繋がること。講話では、最近急増している高齢者の交通事故について、実際に起きた事故の事例を取り上げ、笑いも交

えながらの分かりやすい寸劇で、「自分の身は自分で守る」ことをアドバイスいただきました。遠回りになっても、横断歩道や歩道橋を使い、安全を確認して渡るようにとの話がありました。「自分は大丈夫」という認識を改め、「〇〇かもしれない」という気持ち忘れず、反射材などの備えにより、自身で交

R4年度学級生募集

志津南まちづくりセンターは、令和4年度「やすらぎ学級」の受講生を募集します。

講座内容は、健康、教養、

1月26日、追分南町内会に獅子舞がやってきたまじい写真。昔から悪魔を祓い世を祝う縁起物として、各地を巡業していただきます。



旧追分町の時代から、毎年1月26日は獅子舞がやってくる日となっていて、町内全戸を回ってくれたものです。昭和30年代〜40年代には、追分町内のお寺の境内で獅子舞の舞芸を町内挙げて見物してました。出店も出て、それは賑やかなものでした。最近では、追分南町内会も家が立ち並び、戸数も多く、獅子舞の風習も無くなり、数軒にしか来てくれなくなりました。この風物詩もいつまで続くものやら...

文字通り、獅子舞が悪魔「コロナ」を退散させてくれることを期待したいものです。



通事故を防ぐことが大切だと感じていただける良い機会となりました。

受講生からは「あるあると思うような事例がたくさんあったので、気を付けたと思う」との声を聞くことができました。

草津・栗東交通安全協会より、身につけることができる反射材などの啓発グッズが配布されました

音楽鑑賞などの楽しい講座や、生活に役立つ学習などを計画しています。

サークル活動は「川柳」身体を動かして楽しく脳トレがあります。

▽開催日 5月から翌年3月までの原則毎月第4水曜日、午後1時30分〜同3時(全10回を予定)

▽会場 志津南まちづくりセンター

▽対象 草津市在住の60歳以上の方

▽参加費 千円

(※講座によって、一部個人負担があります。)

▽申込受付 3月16日(水)から随時受付

▽問い合わせ 志津南まちづくりセンター

電話(563)6206

多数のお申し込みをお待ちしています。

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽3月25日(金) 4月23日(土) 13時〜16時

▽センターサロン 地域内困りごと相談窓口を兼ねています。



梅の季節が始まりました。梅の原産地は中国。弥生時代に朝鮮半島経由で渡来したと考えられています。また、遣唐使が薬木としてもたらしたとも。いずれにしても、春を告げる花として姿と香を愛で、実は果実として梅干し他様々な食品に加工され賞味されます。

▽花盗人は梅を一枝盗った平安京では、紫宸殿南庭に左近の梅として植えられました。例えば、祇園祭の保昌山には梅の花が飾られます。藤原保昌の一目ぼれが叶い、和泉式部と結ばれたことに由来するそうです。

藤原保昌が宮中で和泉式部を見初め、恋文を送り続ける優良種を発見し、これを度を試すため、紫宸殿の紅

資源回収

□毎月第1・3日曜日

★若草1〜5丁目町内会

□毎月第2・4日曜日

★若草6〜8丁目町内会

□毎月第2・4土曜日

岡本町西町内会

★かがやきの丘町内会

□毎月第1・3土曜日

★フォレストローズ子供会

□毎月第2日曜日

★向山子供会

※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・ウエス・雑紙

梅を一枝欲しいと所望。保昌は夜陰に乗じて忍び込み、警護の武士に矢を射掛けられながらも一枝折って戻り「花盗人」と称されました。▽実がなるのは13年！

江戶時代のことわざ集には「桃栗三年、柿八年。枇杷は九年で登る。梅は酸い酸い十三年」とあります。何故でしょうか？

昭和25年(寅年)に梅の優良品種探しが始まり、5年間の調査の結果「高田梅」が最優良種と認められました。この時に協力した南部高校園芸課と「高田梅」にちなみ「南高梅」と名称登録されたといわれています。現在では日本一の梅として広く知られています。

▽万葉集にも謳われている万葉集には天皇、貴族から下級官人や防人までさまざまな身分の人が詠んだ歌が4500首以上も集められています。中でも梅を詠んだ歌は萩について多く118首もあるそうです。春らしい歌を一首。

「梅」エトセトラ



花盗人の姿をあらわす鉾

▽南高梅の名はどこから？

和歌山県の南部村(現みなべ町)の高田貞楠さんが明治35年、ひとときわ豊かに実り大粒で美しい紅のかかる優良種を発見し、これを母梅「高田梅」として大切に育てました。

(毎年、春がやってきたらこうして梅を髪に挿して楽しく飲みましょう) 梅の枝をかんざしにして...清楚で小粋な歌ですね。(野津 隆)(完)